

なぜなケアプランセンター



メンタルヘルスの研修で「自分自身の健康が一番大事」「ストレスの原因を知る事が大事」「自分自身の不調に気付く、周りが気付いてあげる事が大事」という言葉が印象に残った。これは介護を受ける側、する側（家族）にも当てはまる内容です。ケアマネは家族との関係も密となり、家族の思いを聴く機会が多いです。中には相当ストレスを抱えている人もいます。家族の心の健康が崩れてしまえば、体の健康まで崩してしまいます。利用者だけでなく、家族の思いを聴き取り、受け止められるケアマネでありたいと思います。

共生の里ヘルプステーション



移動支援で買い物に行っている利用者は、会うと「おう、元気にしてるか？」と声をかけてくる。部屋まで迎えに行き、挨拶したら、「どしたん、しんどいんかー？」と聞いてくる。自分では分からないようにしていたが、実は少し疲れ気味だった。すごい、なぜわかるんだろうと不思議な気持ちと、気にかけてくれてるんだなと少し感動する気持ちが混ざった。介護の仕事は、こちらが支えているという罫に陥りがちですが、利用者には支えられていることもあって成り立っているとも思う。でも、見抜かれないようにしなければ。

誕生日に寄せて

95歳になります。九州の鹿児島出身です。ご自身がこうと決めたら頑として聞き入れない性格をされています。礼儀は弁え、職員から介助を受けた際は「ありがとう」と丁寧にお礼を言ってくれます。誕生日会で、今までのいきさつを聞かれても、なかなか言葉が出ませんでした。何か他の皆様へメッセージはありますかと聞かれ「皆さんありがとうございます」としっかりと頭を下げられました。

